



コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。



医師・看護師・リハビリ・医療ソーシャルワーカーそして栄養士による合同回診。中央で若いリーダー看護師の情報整理力を評価。

9月17日、看護協会主催の看護管理者研修セカンドレベルの他病院研修として、水島中央病院の整形病棟の畑中美和師長さんが来られました。目的は「地域連携を学ぶ」との内容で、研修場所として、当院を第一希望して下さり今回来られました。



合同回診後のカンファレンスで患者様ごとに1つのゴールを全職種が共有するプロセスを見学。

多職種で目標に対して課題を共有している事を評価していただきました。またカンファレンスでは、



水島中央病院に戻られ加原理事長(左側)に実地研修の報告をする畑中師長(右側)(於・水島中央病院整形外科病棟)。

今回1日のという短い時間ではありましたが、連携病院から病棟師長さんが来られ話を聞くことができたのは、当院としても貴重な機会になりました。



ベットメイキングの実習

今後とも顔の見える関係で、急性期病棟から安心して当院を紹介していただけるよう連携をとっていききたいと思っています。

「介護技術の習得について」他の施設実習では学べなかった個々に合わせたケアの方法を知る事ができた。将来について「病院の介護福祉士として就職したい」と思っていたが、ここでの実習を体験し、あらためて考えなおしたい。」



敬老会にて97歳の利用者様のお祝い

看護管理者 セカンドレベル実施研修として 水島中央病院 整形病棟師長さん来院

岡山ビジネスカレッジ専門学校から 初めての介護実習

8月11日から、岡山ビジネスカレッジ専門学校介護福祉学科より2名の学生さんが老健あかねで4週間の実習を行いました。初めてお受けした学校であり、1名の方はネパール出身の学生さんで、やや緊張した思いでお迎えました。

しかし、学生さんはスムーズに実習に臨まれ、コミュニケーションも難なく援助計画や技術の獲得目標をクリアして無事終了しました。学生さんにインタビューしてみました。

実習の感想「明るく雰囲気でも、利用者の方も職員の皆さんも活発にいきいきとしていた。」

「しばらくは日本で介護福祉士として働いた後、将来はネパールに戻り、介護サービスを提供する事業所を立ち上げたい。老健あかねでの経験を活かしたい。」

と、夢を語ってくださいました。今回の学生さんはネパールから介護福祉士資格取得目的での来日としては第1期生となるそうです。頑張ってください。お疲れさまでした。

コープリハビリテーション病院・老健あかね

看護部長 岡本利恵

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

Web面会での気付き

9月24日からコープリハビリテーション病院、老健あかねではZoomを使用していた。8月6日からの面会制限以降、患者様・利用者様とご家族の会えない状況があり不安な日々を過ごされたかと思えます。

Web面会開始のお知らせをしてすぐに問合せ、予約が多くありました。ようやく顔を見れると窓口で喜ばれたご家族もおられました。

初めてWeb面会に3人のご家族の傍で立ち会った時、利用者様はパソコンの

画面をじっくりのぞき込んでとても嬉しそうに笑ってました。ご家族も利用者様の好きな物を手作りで持つてこられて代わる代わる話しかけ、健康を心配されてました。

面会時間の終わり頃、ご家族より本人へこんな言葉がかけられました。「コロナ終わったら絶対会えるけん、それまで一緒に頑張ろうな」自分のことのように嬉しかったのを覚えています。

「お母さん、変わらなかつたです。もうずっと会えてなかつたから、この面会始めてくれて助かりました」



Web面会の様子(筆者右側)

帰り際に頂いた言葉です。「会って話す」普通であつて、とても大切なことをWeb面会を通して学ばせて頂きました。

コープリハビリテーション病院
事務課 土戸 真衣

せん妄を早期に改善するリハビリ看護

第17回組合学術運動交流集会にて発表

学術運動交流集会は9月30日に開催され、8部署からの発表がありました。今回は感染対策として初のWeb発表となり、私は「リハビリ看護におけるせん妄ケアの重要性」を発表しました。

せん妄とは外科手術後や集中治療室などで起こりやすい不穏な意識障害の事です。長引くと認知機能低下などでその後の自立が阻まれてしまいます。せん妄をよ

り複雑にさせる認知症・精神病・知的障害の有無で分類し、その上でせん妄を落ち着かせるプロセスアプローチを紹介しました。介入によりせん妄が徐々に落ち着き、本来の疾患別リハビリが出来る経過を示しました。後日、他事業所からとても興味深かったなど直接声もかけて頂きました。

私たちは、入院中のリハビリだけではなく、患者さんが退院後もその人らしく生活できるように他事業所と連携

をしています。どの事業所も日々色々な工夫や努力をされていることを発表で知り、私自身も刺激を受けました。これからも、当院の取り組みをより多くの方に知ってもらえるよう発信しつづけていきます。そして「リハビリをすすめるならコープリハ」と思っ頂けるように尽力していきます。

コープリハビリテーション病院
回復期リハビリ棟
看護師 水島 智重



Web発表にのぞむ水島看護師(右側)

住み慣れた我が家で100歳を越せたみなさん 於・老健あかね通所リハビリ

老健あかね通所リハビリの今年度で100歳を超える利用者は4名となり、最高齢は102歳の宮本三郎さんです。長寿のお祝いに川村先生から記念品の贈呈がありました。先生から長生きの秘訣を尋ねられると松本オエイさんの長生きの秘訣は、病気になるまいことと毎日に感謝して寝ることだそうです。宮本三郎さんは、自然に笑顔で過ごすことと阪神と話してました。長寿になつても変わらない毎日、その人らしい生活を続けることが大切と感じました。



松本オエイ様(100歳)



宮本三郎様(102歳)

診療表					老健あかね [086-446-6541]	
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30~12:00 [086-444-3212]					訪問リハビリ	通所リハビリ
外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健幸アップ 教室		
午前 9:00~ 12:30	14:30~ 15:00	午後	9:00~ 16:50	9:30~ 11:00	○	○
月			○		○	○
火	渡辺 (予約制)	(予約制)	○		○	○
水	川村		○		○	○
木	太田	(予約制)	○		○	○
金	飯塚		○		○	○
土				○	○	○

医療福祉相談・連携室		
相談 受付時間	平日	9:00~12:00 13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00
	日・祝日	休み

○お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212 (代表)
受付時間 平日 9:00~16:30
土曜日 9:00~12:00
(日祝・年末年始を除く)
〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町 1-60
ホームページ: <http://coopreha.jp/>
メールアドレス: info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹舘 勝人

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。